

早いもので今年もあと半月となりました。インフルエンザや感染性胃腸炎など、感染症が流行り始めていますが、予防接種をしたからと安心せずに手洗い・うがいを行い、睡眠・栄養を十分にとって元気に過ごしていきましょう。

感染性胃腸炎が流行っています

ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因で、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。

下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行ってください。

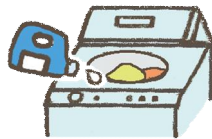


汚れた衣服は...

85℃の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。



消毒ができれば洗濯機に入れても大丈夫です。



汚れた場所もしっかりと消毒を行いましょう。



◆ 流行性角結膜炎 ◆



流行性角結膜炎(りゅうこうせいかくけつまくえん)は、アデノウイルスの感染で起こる結膜炎の中でも一番典型的な病気で、1～5歳によく見られます。潜伏期間が8～14日と長く、目の充血、多くの目やに、涙に加え、リンパ節の腫れや痛みなどを伴います。感染力が強いため、発症したら医師の指示に従い、許可を得てから登園しましょう。

症状は発病してから1週間くらいがピークですが、完治には2～3週間かかります。感染力も強いので、タオル、ティッシュペーパー、洗面器など、顔に触れる物の共有は控えましょう。

インフルエンザ 出席停止期間

インフルエンザにかかった場合、学校保健安全法に基づき、出席停止期間が

「発症したあと5日を経過し、かつ解熱したあと2日(幼児は3日)を経過するまで」と定められています。

発熱した日を0日目として発症から5日を経過し、かつ解熱した日を0日目として解熱後3日間が経過するまではお休みし、感染拡大しないためにもご理解ご協力をお願いします。

